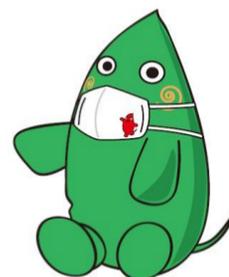
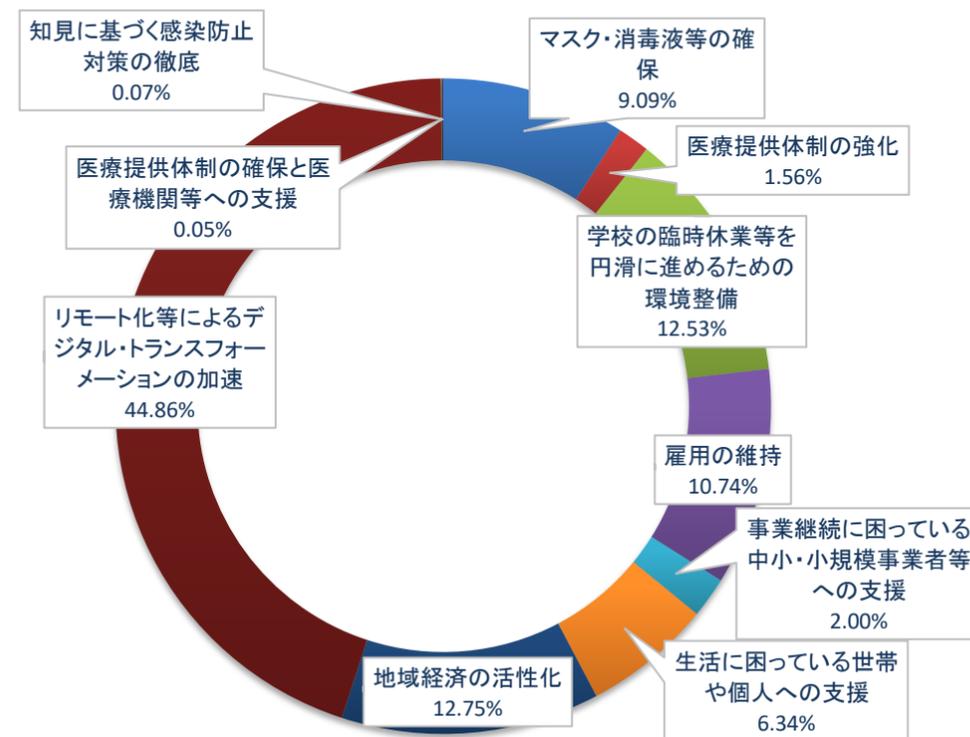


令和2年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当事業について

本市では、令和2年度(一部令和3年度含む)に国から1,777,793,671円の交付金が交付され、新型コロナウイルス感染症への対応のために様々な事業を実施しました。概要は以下のとおりです。

国の緊急経済対策(※)との関係	交付金充当額(円)
① マスク・消毒液等の確保	161,576,970
② 医療提供体制の強化	27,800,000
③ 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	222,795,085
④ 雇用の維持	190,974,226
⑤ 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	35,583,000
⑥ 生活に困っている世帯や個人への支援	112,645,031
⑦ 地域経済の活性化	226,702,482
⑧ リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	797,578,837
⑨ 医療提供体制の確保と医療機関等への支援	855,000
⑩ 知見に基づく感染防止対策の徹底	1,283,040
合計	1,777,793,671

※令和2年4月7日に閣議決定された国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の分野。地方自治体は交付金の活用にあたって、実施した事業を各分野に関連付けており、本市では令和2年度に実施した事業を上記分野に位置づけています。



【全体総括】

- ・本市においては、「リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速」の分野への交付金の活用が全体の約45%と大きな割合を占めました。このうちの9割以上は、市内小中学校児童生徒への1人1台端末の環境整備を実現するためにかかった経費です。また、「学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備」として小中学校の臨時休業等に伴って必要となった経費に充当することや、18歳以下の市民に図書カードを配付する事業なども実施し、全体の約58%の交付金を、将来を担っていく世代の学びや生活を守る事業を展開することに活用しました。
- ・あわせて、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、事業の継続や市民の生活に影響が出ていることを踏まえ、国の施策とは別に市内事業者やひとり親世帯などを対象に現金給付が必要と判断し、「事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援」や「生活に困っている世帯や個人への支援」、「雇用の維持」を目的に市独自の給付金事業を実施するほか、消費の落ち込んだ地域経済への対策としては、プレミアム付商品券の発行を支援することで、「地域経済の活性化」を図りました。
- ・その他、公共施設などの感染症対策を徹底し、市役所の業務を円滑に遂行するため、アルコール消毒液や飛沫防止パーテーションなどをはじめとする様々な感染対策物資を整備することなどにも活用し、安心して公共施設を利用できる環境を整えました。
- ・以上のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴って発生した様々な状況に臨機応変に対応し、バランスよく事業を実施することを心掛け、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経済対策との関係
1	GIGAスクール端末整備事業	①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている子どもたちの学習環境の充実のため、GIGAスクール構想に基づく児童生徒1人1台端末整備をいち早く実現すること ②児童・生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費 ③市立小中学校児童生徒	完了	726,903,789	端末購入費(18,660台):1,223,505,789円 (518,580,000円国庫補助) GIGAスクールコーディネーター:3,498,000円 GIGAスクールICT支援員:18,480,000円	1人1台端末の整備を完了。コロナ禍のオンライン授業等に備えて学習環境を充実させることができた。	教育部	⑧リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速
2	教育用コンピュータ整備事業	①教育の情報化を推進し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた学校の臨時休業による教育課程の遅れを取り戻すこと ②プロジェクタ購入費、周辺機器等購入費、設置費、プロジェクタ用コンピュータリース代 ③市立中学校	完了	30,951,360	中学校3年生プロジェクタ購入費及びプロジェクタ用コンピュータリース費(52台):30,951,360円	大型提示装置へのデータ表示や、電子黒板機能による板書時間の短縮に伴い、授業の効率化が図られた。	教育部	⑧リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速
3	児童扶養手当受給者への臨時特別給付金給付事業①	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、ひとり親家庭等を支援すること ②給付金、事務費 ③児童扶養手当受給者	完了	32,884,767	大和市から令和2年3・4・5月分いずれかの児童扶養手当を受給し、令和2年5月31日時点で大和市内にお住まいの方に対し、1世帯当たり2万円を支給した。 事業費 ・給付金:32,520,000円(1,626世帯) 事務費 ・郵便料金:185,907円 ・振込手数料:178,860円	児童扶養手当を受給するひとり親世帯等に対し、給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援した。	こども部	⑥生活に困っている世帯や個人への支援
4	新型コロナウイルス感染症拡大防止および雇用維持給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、休業要請に協力している市内中小企業や個人事業主を支援するとともに、従業員の雇用を守ること ②神奈川県の実施する「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を受けた市内中小企業や個人事業主に対する給付金、給付に係る郵送料、振込手数料、事務費等 ③市内中小企業、個人事業主	完了	190,974,226	神奈川県の実業・営業時間短縮要請に従って県の感染症拡大防止協力金を受けた事業者1,014件に20万円を支給し、このうち国の雇用調整助成金を受けた事業者116件に30万円を加算支給した。 給付額合計:237,600,000円 郵送料、事務費等:131,959円	・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため県の休業や営業時間短縮要請に応じた多くの事業者を支援できたうえ、各事業所における雇用の維持等にも寄与できたと捉えている。	市民経済部	④雇用の維持
5	新型コロナウイルス感染拡大防止対策物資整備事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市業務の円滑な遂行を図ること ②感染拡大防止に効果のある物資購入費(防護服、感染防止衣、感染防止衣附属装備、手指消毒液) ③消防本部及び分署、出張所	完了	3,853,960	救急活動において必須の感染防止対策用衛生材料を購入した。 感染防止衣(上)(下)1,650枚 2,541,000円 マスク50入り 9,800枚 248,600円 ディスポ手袋 72,000枚 426,800円 化学防護服タイケム2000 210着 637,560円	・新型コロナウイルス感染者と直接関わる救急隊員が、感染拡大した時期であっても誰一人として感染することなく、救急業務を継続できたこと。出勤のたびに使用資機材を廃棄することで、隊員たちの感染リスクを下げ、職場クラスターを発生させなかったことは感染拡大防止に寄与することができたと考える。	消防本部	①マスク・消毒液等の確保
6	新型コロナウイルス感染拡大防止対策物品等郵送料	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関わって必要となる市民への物品配布や学校における児童生徒への学習支援書類送付などを速やかに行うこと ②80歳以上の市民へのマスク配布経費、臨時休業中の市立小中学校児童生徒の学習支援に係る郵送切手代 ③市役所	完了	4,962,310	・市が寄附を受けたマスクを80歳以上の方(16,163人)、ひとり親家庭等(約1,500世帯)に対して配布した。(総額)1,939,200円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、全市立小中学校を一斉臨時休業としたことに伴い、市立小中学校の児童生徒へ連絡文書等を送付するための郵送料。(総額)3,023,110円	・マスクが市場から不足している中、左記対象者にマスクを配布し、不安の解消に繋がったものと捉えている。 ・市立小中学校の一斉臨時休業の中で、新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、学校と児童生徒間の連絡調整等を行うことができた。	健康福祉部 教育部	①マスク・消毒液等の確保

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経 済対策との関 係
7	新型コロナウイルス感染症対策防災 備蓄品等整備事業	①避難所等における新型コロナウイルス感 染症対策を図ること ②避難所等の感染症対策のための物資購 入費 ③市役所	完了	30,994,700	避難所等における感染症対策物資の 購入を行った。 パーティションテント(1,000張): 27940,000円 エアマット(500枚):935,000円 養生テープ(360巻):67,320円 すずらんテープ(180本):59,004円 アルコール消毒液(204本):377,740円 使い捨て手袋(10,000枚):94,600円 サージカルマスク(50,000枚): 660,000円 フェイスシールド(1,500枚):290,400円 ハンドソープ(120本):72,600円 清掃用洗剤(72本):12,672円 スプレーボトル(72本):22,176円 フローリングワイパー(72本): 61,776円 フローリングワイパー取付シート (72袋):28,512円 非接触体温計(37個):244,200円 網戸用網ロール(36ロール): 128,700円 合計30,994,700円	・避難所等における新型コロナウイル ス感染予防の物資を購入できたこと により、さらなる感染対策が強化でき た。	市長室	①マスク・消毒 液等の確保
8	書籍消毒器整備事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止 し、市民が安心して図書館を利用できる環境 をつくること ②書籍消毒器 ③市立図書館	完了	4,818,000	書籍消毒機を6台購入し、市内図書館 へ設置した(市立図書館4台、渋谷図 書館1台、中央林間図書館1台)。 書籍消毒機(6台):4,818,000円	不特定多数が触れる可能性のある図 書貸出等のサービスを利用者が安心 して受けられるようになった。	文化スポーツ部	①マスク・消毒 液等の確保
9	給食費キャンセル料支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を 受けた学校の臨時休業により発生した学校 給食費のキャンセル料について保護者負担 を求めずに対応すること ②市内小中学校の学校給食費(4月分一般 物資分)キャンセル料 ③給食食材納入業者	完了	8,541,858	4月8日～30日まで、全市立小中学校 を一齐臨時休業としたことに伴い、学 校給食を中止としたことにより発生し た違約金 ・学校給食用食材納入業者数:7社 (総額)8,541,858円	全市立小中学校を一齐臨時休業とし たことに伴い、学校給食を中止とし たことにより発生した違約金を、納入業 者に対して滞ることなく支払うことが できた。	教育部	③学校の臨時休 業等を円滑に進 めるための環境 整備
10	プレミアム付商品券発行支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大の影響 により落ち込んだ地元消費の拡大と地域経 済の活性化を図ること ②プレミアム付商品券を発行する商工会議 所への補助金(プレミアム費(購入額の 30%)、商品券発行事務費) ③市民	完了	226,702,482	大和市プレミアム付商品券を大和商 工会議所が発行することについて支 援したもので、発行した6万冊(1冊1万 3千円分を1万円で販売)を完売した。 プレミアム付商品券発行事業補助: 226,702,482円	・商品券発行総額7億8千万円分の消 費に加え、商品券に追加した現金支 出もあったことにより、新型コロナウイ ルス感染症の影響で売上が落ち込ん でいた市内事業者を応援するととも に、市民の消費活動の拡大にも寄与 できたと捉えている。	市民経済部	⑦地域経済の活 性化
11	図書カード配付事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止 するため、外出自粛している子どもたちの読 書活動を推進すること ②図書カード代、郵送料、封筒・用紙代 ③0～18歳の市民	完了	186,593,738	5千円分の図書カードを購入し、18歳 以下の市民へ簡易書留で郵送した。 図書カード(36,507枚):174,028,869円 配付経費:12,564,869円	36,507人に図書カードを配付し、自宅 での読書を推奨することで、コロナ禍 の中、感染予防のため、自宅で過ご す時間が以前よりも増えた子どもたち を支援することができた。	文化スポーツ部	③学校の臨時休 業等を円滑に進 めるための環境 整備

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経済対策との関係
12	新しい生活様式等対応事務	①市内の公共施設等において、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する新しい生活様式に対応すること ②新しい生活様式に対応するための物資購入費 ③市役所、市内公共施設等	完了	51,362,726	市内公共施設において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、衛生用品等の購入、設置等を行い、一部施設については改修工事を実施した。 アルコール消毒液:9,476,778円 アルコールディスペンサー関係: 2,642,321円 フェイスシールド:497,343円 アクリルパーテーション関係: 6,427,558円 非接触型体温計:1,894,035円 検温アラームシステム:4,587,000円 水道蛇口交換:2,302,366円 トイレ自動扉改修:6,985,000円 その他、感染防止に関する物資: 16,550,325円 【対象施設】 市役所、保健福祉センター、分室・連絡所、コミュニティセンター、環境管理センター、引地台温水プール、ゆとりの森、文化創造拠点シリウス、学習センター、スポーツセンター、地域医療センター、公立保育所、市民活動拠点ベテルギウス など	新型コロナウイルス感染症拡大予防のための物資を適宜購入し、市内の公共施設等への配布および設置、必要な施設環境を整備することで、利用者がより安心して施設を利用できるようになるとともに、感染拡大防止に寄与することができたと捉えている。	総務部 市民経済部 環境施設農政部 健康福祉部 こども部 文化スポーツ部	①マスク・消毒液等の確保
13	新しい生活様式等対応事務(モバイルワーク環境等整備)	①新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する「新しい生活様式」に対応するため、市職員が執務室以外でも業務を継続できるようにすること ②モバイルワーク環境の整備等にかかる経費 ③市役所	完了	39,597,052	・執務室以外の勤務スペースを確保する為、保健福祉センターの会議室等にLAN接続口を設置(7,755,000円) ・庁内向けのWeb会議システムの構築(5,742,000円) ・モバイルワーク用端末(70台)と外部Web会議用端末(10台)の購入費(20,907,095円) ・モバイルワーク用端末(70台)と外部Web会議用端末(10台)の通信回線費(3,168,781円) ・ネットワーク関連の消耗品および情報機器(LANケーブル100本、モバイルワーク用端末の保護ケース50台、Webカメラ70台等)の購入費(2,024,176円)	・モバイルワーク環境を整備したことにより、密を避けた執務環境で感染症の拡大を予防しながら業務を遂行できた。 ・外部Web会議端末や庁内向けWeb会議システムを活用することにより、事業者や職員が一室に集まることなく、会議を実施できた。	政策部	⑧リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速
14	修学旅行キャンセル料支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった修学旅行等のキャンセル料について保護者負担を求めずに対応すること ②市内小中学校の修学旅行中止に伴うキャンセル料 ③旅行代理店等	完了	9,509,608	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、全市立小中学校の修学旅行を中止としたために発生したキャンセル料 ・支払対象旅行代理店数:3社 (総額)9,509,608円	全市立小中学校の修学旅行を中止としたために発生したキャンセル料を、旅行代理店に対して滞ることなく支払うことができた。	教育部	③学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経済対策との関係
15	私設保育施設支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、登園自粛の要請に伴い欠席した園児の保護者に対し保育料を返還した認可外保育施設を支援すること ②認可外保育施設への補助金 ③市内認可外保育施設(7施設)	完了	207,000	登園自粛の要請に伴い保育料を返還した認可外保育施設を支援した。 対象期間: R2.4.7~5.25 対象者: 認可外保育施設等設置者 認可外保育施設保育料支援費補助金: 5施設 207,000円(1/2県補助)	同時期に認可保育所等を利用する保護者に実施された保育料の減免について、認可外保育施設を利用する保護者についても、形式は異なる仕組みではあるが、保育料の減免が実施され、経済的な負担軽減の効果が図られた。	こども部	⑤事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援
16	子ども・子育て支援交付金 (国庫補助事業の地方負担分に充当)	①新型コロナウイルス感染症拡大による学校の臨時休業期間中にあって子どもたちに安全な生活の場を提供するため、午前から開所した児童クラブを支援すること ②公営児童クラブの支援員報酬等運営費、民営委託の児童クラブの委託料、民営補助の児童クラブの補助金 ③公営施設(17施設)、民営委託施設(2施設)、民営補助施設(6施設)	完了	14,573,229	公営児童クラブの支援員報酬等運営費: 20,519,229円 民営委託の児童クラブの委託料(2施設): 7,600,000円 民営補助の児童クラブの補助金(6施設): 15,600,000円 (1/3国庫補助、1/3県補助)	市内にある公設17クラブ、民営委託2クラブ、民営補助6クラブの全25クラブについて、学校臨時休業期間中の令和2年4月7日から6月19日まで、開所時間を土曜日・夏休み等の長期休業期間と同様の午前8時から午後7時までとして運営を行った(民営児童クラブ1か所は、保護者同意のうえで午前11時から午後7時までの開所)。これにより、学校臨時休業を受けて、平日午前中の子どもの居場所確保が困難となった家庭の支援を行うことができたことと捉えている。	こども部	③学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備
17	学校保健特別対策事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充当)	(学校再開に伴う感染症対策・学習支援等に係る支援事業) ①市立小中学校において、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する新しい生活様式に対応すること ②新しい生活様式に対応するための物資購入費 ③市立小中学校	完了	42,410,977	学校机飛沫防止ガード(42,960枚): 21,189,740円 サーモグラフィカメラ(28台): 14,257,320円 水栓レバーハンドル交換: 19,011,300円 その他感染対策物品 合計84,819,977円 (1/2国庫補助)	新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要となる様々な物品を、全市立小中学校に配備したことで、教育現場における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与することができた。	教育部	①マスク・消毒液等の確保
18	学校臨時休業対策費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充当)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた学校の臨時休業により発生した学校給食費のキャンセル料について保護者負担を求めずに対応すること ②市内小中学校の学校給食費(3月分基本物資分)キャンセル料 ③公益財団法人神奈川県学校給食会	完了	3,348,189	学校給食食材キャンセル料: 13,391,189円 (3/4国庫補助)	全市立小中学校を一斉臨時休業としたことに伴い、学校給食を中止したことにより発生した違約金を、納入業者に対して滞ることなく支払うことができた。	教育部	③学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備
19	学校保健特別対策事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充当)	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①市立小中学校において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ること ②衛生機器、衛生用品などの物資購入費 ③市立小中学校	完了	2,930,126	非接触体温計: 2,018,060円 アルコール消毒液等: 1,585,700円 その他感染対策物品 合計5,860,126円 (1/2国庫補助)	新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要となる様々な物品を、全市立小中学校に配備したことで、教育現場における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与することができた。	教育部	①マスク・消毒液等の確保
20	消防庁舎カーテン整備事業	①消防隊員や救急隊員の新型コロナウイルス感染防止策を図ること ②仮眠室への飛沫感染防止用カーテン設置費用 ③南分署、西出張所、柳橋出張所	完了	1,283,040	各ベットに仕切りがなかった南分署、西出張所、柳橋出張所の仮眠室に飛沫感染防止のため、個々にカーテンレール、カーテンを設置した。 32カ所施工 1,283,040円	・飛沫感染対策として各ベットにカーテン等の設置がなかった施設に対しカーテンを設置し、クラスター感染者を発生させなかったことは飛沫感染防止対策ができたものと考えている。	消防本部	⑩知見に基づく感染防止対策の徹底

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経 済対策との関 係
21	児童扶養手当受給者への臨時特別 給付金給付事業②	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を 踏まえ、ひとり親家庭等を支援すること(2回 目) ②給付金、事務費 ③児童扶養手当受給者	完了	79,760,264	大和市から令和2年7・8・9・10月 分いずれかの児童扶養手当を受給 し、令和2年10月31日時点で大和市 内にお住まいの方に対し、1世帯当 たり5万円を支給した。 事業費 ・給付金:78,000,000円(1,560世帯) 事務費 ・郵便料金:178,191円 ・振込手数料:171,710円 ・委託料(システム改修費):1,369,500 円 ・消耗品:40,863円	児童扶養手当を受給するひとり親世 帯等に対し、給付金を支給し、新型コ ロonavirus感染症の影響を受けて いるひとり親家庭等の生活を支援し た。	こども部	⑥生活に困っ ている世帯や個人 への支援
22	指定管理施設運営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、 休館等の対応を行った施設の指定管理者を 支援すること ②指定管理者への支援金 ③指定管理者	完了	35,376,000	新型コロナウイルス感染症の影響に より、休館などの対応を行った施設の 指定管理者の運営支援を行った。 ・文化創造拠点シリウス運営支 援:18,824,435円 ・北部文化・スポーツ・子育てセンター 運営支援:1,533,554円 ・地区学習センター及び 渋谷図書館 運営支援:1,742,518円 ・中央林間図書館運営支援:134,004 円 ・スポーツ施設運営支援:378,876円 ・公園施設等運営支援:16,194,974円 ・多胡記念公園運営支援:498,094円	公の施設を管理する指定管理者がコ ロナ禍においても安定的かつ継続的 な市民サービスを提供することができ た。	環境施設農政部 文化スポーツ部	⑤事業継続に 困っている中小・ 小規模事業者等 への支援
23	大和市病院事業会計繰出	①地域の基幹病院として、新型コロナウイ ルス感染症への対応を行っている市立病院を 支援すること ②大和市病院事業会計に繰り出し、新型コ ロonavirus感染症の対応に伴う防疫作業 従事手当に要した費用を交付対象経費とす る(R2.4月～R2年12月実績分) ③大和市立病院	完了	27,800,000	新型コロナウイルス感染症の対応を した職員に防疫作業従事手当を支 払った。 (7,097回・27,854,000円)	①地域の基幹病院として、新型コロナ ウイルス感染症への対応を行った。 ②交付金を用いて、新型コロナウイ ルス感染症の対応に伴う防疫作業従事 手当に要した費用(7,097回・ 27,854,000円)を支払った。	市立病院	②医療提供体制 の強化
24	公立学校情報機器整備費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充 当)	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、 市立小学校における遠隔教育を円滑に実施 できる環境を整えること ②遠隔教育に活用する機器購入費 ③市立小学校	完了	126,636	USBマイク購入費(133個):251,636円 (1/2国庫補助)	新型コロナウイルス感染拡大により、 小学校が臨時休業となった場合など において、小学校各教室よりオンライ ン授業を実施することができる環境を 整備することができた。	教育部	⑧リモート化等 によるデジタル・ トランスフォー メーションの加速
25	障害者総合支援事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充 当)	(新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活 動支援センターや日中一時支援事業の受け 入れ体制強化等) ①新型コロナウイルス感染症拡大による学 校の臨時休業によって必要となった日中一 時支援事業の受け入れに対応した事業者を 支援すること ②受け入れ対応に必要な経費の補助 ③日中一時支援事業のサービス提供事業 者	完了	53,500	新型コロナウイルス感染拡大に伴う 日中一時支援の受け入れに必要なと なった経費補助:212,500円 (1/2国庫補助、1/4県補助)	コロナ禍における感染防止対策経費 を補助することで、安心安全な事業所 運営及びサービス提供が行われた。	こども部	①マスク・消毒 液等の確保

No	交付対象事業の名称 (実施計画事業名)	事業の概要 ①目的・効果 ②充当経費の内容 ③対象	実施状況	交付金充当額(円)	実施内容	成果 及び 効果検証	担当部	国の緊急経 済対策との関 係
26	障害者総合支援事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充 当)	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後 等デイサービスへの支援等事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大による特 別支援学校等の臨時休業によって必要と なった放課後等デイサービスの利用者負担 を補助すること ②追加的に生じた利用者負担の補助 ③放課後等デイサービス利用者	完了	228,463	新型コロナウイルス感染拡大に伴う 放課後等デイサービスの利用者負担 補助(51件):909,463円 (1/2国庫補助、1/4県補助)	新型コロナウイルス感染症の影響に よるかかり増し等の利用者負担軽減 を行うことで、コロナ禍における利用 者世帯の支援に寄与した。	こども部	③学校の臨時休 業等を円滑に進 めるための環境 整備
27	学校保健特別対策事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充 当) ※R3年度繰越事業	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事 業) ①市立小中学校において、新型コロナウイ ルス感染症の拡大防止を図ること ②衛生用品、教職員への図書などの購入費 ③市立小中学校	完了	20,190,671	新型コロナウイルス感染症拡大防止 のための物品の購入 除菌シート、使い捨て手袋等清掃用 品 13,072,046円 アルコール製剤、手洗い用せっけん 等衛生用品 2,745,162円 パーテーション 3506,158円 空気清浄機 2,670,769円 教職員研修用図書 1,098,001円 その他感染症対策物品 2,901,465円 (1/2国庫補助)	新型コロナウイルス感染拡大防止の ために必要な様々な物品購入費を市 立小中学校に配当することで、各校 が必要としている物品を購入し、学校 教育活動の継続と新型コロナウイル ス感染拡大防止の両立に寄与するこ とができた。	教育部	①マスク・消毒 液等の確保
28	保育対策事業費補助金 (国庫補助事業の地方負担分に充 当)	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①新型コロナウイルス感染症対策の徹底を 図りながら保育を継続的に実施していくた めの費用を補助すること ②感染防止備品購入、かかり増し経費等 にかかる補助金 ③認可保育所、地域型保育事業	完了	855,000	民間保育所等に対する新型コロナウ イルス感染症対策にかかる費用の補 助(5施設):1,709,000円 (1/2国庫補助)	追加の支援を必要とするすべての保 育所(5施設)を対象に感染防止備品 購入やかかり増し経費等における経 済的負担を軽減し、保育所における 感染拡大防止及び保育の継続的な実 施に寄与することができたと捉えてい る。	こども部	⑨医療提供体制 の確保と医療機 関等への支援

※国庫補助事業の地方負担分に充当した事業は、枠に青色で色付けをしています。